

平成28年度 事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日 平成 28 年 4 月 15 日

事務事業名: 社会を明るくする運動事業
政策体系上の位置付け: 0105 人権尊重のまちづくり
政策名: 01 市民と行政による豊かな地域の自治づくり
実施名: 05 人権尊重のまちづくり
基本事業名: 03 人権意識の啓発
事業区分: 新規/継続 単独/補助 単独
事務事業No: 010503000440
所属課: 030101 市民課
事業期間: 単年度繰返し (年度~)

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)
【事務事業の内容】
保護司会・更生保護女性会など関係団体等で桜川市社会を明るくする運動推進委員会を組織し7月を強調月間とし啓発活動を展開する。
②担当が行う業務の内容・やり方・手順
社会を明るくする運動桜川市推進委員会の開催
保護司会・更生保護女性会との連絡調整のほり旗設置
街頭キャンペーン

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移
①手段 (担当者の活動内容)
④活動指標 (活動量を表す指標)
街頭キャンペーン実施回数: 4.00
作文募集依頼学校数: 16.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)
⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)
人口: 43,190.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)
⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)
啓発物を受け取った人数: 1,820.00
街頭キャンペーン参加者数: 90.00
作文応募件数: 160.00

(3) 投入量 (事業費) の推移
26年度 (実績) 27年度 (実績) 28年度 (計画) 29年度 (目標) 30年度 (目標) 期間限定総投入量
国庫支出金 千円 0 0 0 0 0 0
県支出金 千円 0 0 0 0 0 0
地方債 千円 0 0 0 0 0 0
使用料・手数料 千円 0 0 0 0 0 0
その他 千円 0 0 0 0 0 0
一般財源 千円 108 202 374 364 364 0
事業費計 (A) 千円 108 202 374 364 364 0
人件費 正規職員従事人数 人 2.00人 2.00人 2.00人 2.00人 2.00人
述へ業務時間 時間 562.00 562.00 562.00 562.00 562.00
人件費計 (B) 千円 1,630 1,630 1,630 1,630 1,630
トータルコスト(A)+(B) 千円 1,738 1,832 2,004 1,994 1,994

事業費の内訳
27年度事業費実績 (千円) 28年度事業費予算 (千円)
08 報償費 2 10
11 需用費 189 364
12 役務費 11
合計 202 374

(4) 当該年度の実施内容
28年度の事業内容 29年度の事業内容 30年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する
・主要事業
・市長マニフェスト
・未来PJ事業
・合併建設計画事業

事務事業名	社会を明るくする運動事業	事務事業No.	10503000440	所属課	市民課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？
 社会を明るくする運動は、昭和26年に始まり今回で65回を数える運動である。犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動である。
 (ちなみに平成27年度は総理大臣の肝いりで行われた。それ以前はほうむだいじんによる。)
 更生保護事業に対する地域社会の理解が促進され、保護司会活動が活発になり活動が充実してきた。

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか？
 特になし

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	犯罪や非行をなくし、安全な街づくりを進める啓発活動である。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	法務省主催で全国的に展開されている運動である。本市においても行政が中心になり推進7委員会を組織して取り組んでいる。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	犯罪や非行をなくし、明るい社会を気づいてもらう事業である。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	法務省主催で全国的に展開されている運動のため廃止・休止は出来ない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名	<input type="checkbox"/> 余地がない	あくまで社会を明るくする運動であることから、他との統合等は出来ない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない	現在の事業費は必要最低限の事業で、これ以上の削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	市民がお互いに明るい地域社会を呼びかけあうことを目的とする啓発運動である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	桜川市が主体となり保護司会・更生保護女性会の補佐を受け実施している社会を明るくする運動は、更生保護活動として重要であり、今後も継続していかなければならない。																									
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持		○																							
	低下																									
		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果	②																							
		コスト削減優先度評価結果	⑨																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>